

ダムの周辺整備

笛吹ダムは、水を溜める以外にもいろいろな目的で活用できるよ
う4つのゾーンの周辺整備が行われました。

親しまれるダムへ

笛吹ダムでは、ダム湖周辺の環境整備を地元と一体になって取り組んでいます。水を溜めるだけでなく、訪れた人が森林浴や憩いの場、学べる水辺空間として市民に親しまれるダムを目指しています。

溪流広場ゾーン

溪流の自然とふれ合う
ピクニック空間と昆虫の森

溪流沿いの自然資源を取り込むと同時に広葉樹を植栽し、昆虫や小動物のすみを形成し、環境学習の場としての利用や自然を感じ、安らぎ、憩う空間を形成しています。

また、周辺住民に親しまれている龍王の滝を気軽に訪れることができ、整備されています。



笛吹川上流の龍王の滝



溪流広場ゾーンの散策路

溪流広場ゾーン

紅葉ゾーン

ダム湖畔の休憩場

ダム湖岸の良好な景観を作り出すために、秋の季節を彩るモミジを植栽しています。

また、あずまやとベンチも設置され、紅葉を観賞しながらダム湖畔でのんびりと憩うことができるよう整備されています。

紅葉ゾーン



紅葉ゾーンのあずまやとベンチ

展望ゾーン

貯水部分

ダム本体

ふれあいゾーン

笛吹公民館

至市役所 主要地方道佐世保日野松浦線 至世知原



展望ゾーンの管理棟

地域を学ぶ学習空間

展望・休息機能とダム建設に関する情報や周辺地域の歴史や環境を学習できる展示室、案内機能を設置しています。

ダム建設について学習できるほか、松浦市の特産品や名所なども知ることができます。

また、管理棟にはトイレもあり、展望広場や花木広場なども整備されています。

展望ゾーン



ふれあいゾーンの多目的広場とトイレ

ふれあいゾーン

スポーツを通じた

コミュニケーションの場

笛吹ダムの下にある約2、200平方メートルの広場です。

トイレが整備されているほか、グラウンドゴルフやゲートボールなどを楽しめるスペースを設け、地域のコミュニケーションの場として整備されています。右岸斜面にはサクランボも植栽されています。

笛吹ダムは、志佐川の水源として重要な役割を持つとともに、下流の自然環境を守り、たくさんの生物のために水を供給する役割も兼ね備えています。

このダムは、笛吹地区、横辺田地区など多くの人の協力を得て整備されました。生活用水や農業用水、工業用水の水源確保や水量調整機能などの防災効果を持った多目的ダムとして、わたしたちの暮らしを守るかけがえのない存在です。

またこのダムは、安全に受け継がれていくことはもちろんですが、わたしたちの憩いの場やレクリエーションの場を提供する総合ダムとして、期待されています。